

11月度 ^{例会} 個人 山行報告書		報告者	沼崎 祥久	参加 メンバー	CL:吉川 SL:金子 町田,津田,天野,沼崎
		報告日	10/25		
山域	白山山系	山行日	10年10月22日(金)~		
山名	経ヶ岳		10年10月23日(土)		

山行目的	冬山偵察	コースタイム(天候:天気図記号)
------	------	------------------

配布先
集会:12
山行:1 リーダー
原紙:集会担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5万分の1地図:

10/22 晴
19:40 N1 駐車場発
0:17 中の平避難小屋着
1:30 就寝

10/23 晴
5:30 起床
6:00 避難小屋発
6:30 法恩寺山登山口発
7:08 法恩寺山山頂 一本
7:44 白山伏拝
8:50 北岳手前ビーク一本
10:15 経ヶ岳山頂着
10:50 同 山頂発
12:04 一本
12:52 白山伏拝
13:18 法恩寺山山頂
13:52 法恩寺山登山口着
14:45 温泉センター水芭蕉
19:55 N1 駐車場着

山行報告 宿泊は登山口近くの避難小屋ということで、雨をしのげる程度の簡単な建物と思っていたが、着いてみると三角屋根2階建の別荘風の建物で内部にはトイレに薪ストーブもあり立派である。我々のグループ以外に親子二人組が利用することになり、広い1階を我々のグループが利用した。避難小屋の前からも登山道が延びているが車でより近い登山口まで移動し、長い木の階段・石の階段などを登り、法恩寺山山頂に到着する。ここの眺望はすばらしく、色づいた山々の中、白山及び別山がきれいに見え、また目的地の経ヶ岳が堂々とそびえている。そこまでの山行が楽しみである。法恩寺山山頂を離れ20分ほどで白山伏拝に到着。ここは白山を拝んだ場所と伝えられ、平らに整備され休憩に適した場所である。休まず歩を進めるとブナ林の尾根道を通りとても気持ちがいい。しかし、途中からは笹が繁茂し、視界が効きにくくなり、初めてのヤブ漕ぎをしいられる。登りでは押し返すように、谷沿いの道では谷に押し出すように、下りでは足元を遮りと苦しめられた。先頭を任せられた際はルートを見失わないように慎重に踏み跡を追う。北岳を越えると視界は悪いがルートが刈り込まれており、進みやすくなる。最後の登りを登り終わると経ヶ岳の三角点に達し、三角点と同じ標高の道を進むと開けた山頂に到達できた。この経ヶ岳山頂は非常に景色がよく北東は白山・別山、東は遠く御嶽山、南東は遠く富士山(?)、南西には遠く能郷白山などを望むことができた。激しいヤブ漕ぎがあったものの晴天で眺望、紅葉、豊かな自然を楽しめた山行であった。



経ヶ岳山頂

確認
(リーダー)
川

作成
(報告者)
沼崎

リーダー所見 今年の偵察山行は夢卵開催のため、異例の10月、紅葉真っ盛りの冬山偵察であった。折しも地元警察が熊出没注意を呼びかけてる最中での決行で、熊に出くわす事無く下山でき胸を撫で下す。今回トップ歩いた3名のヤブ漕ぎ隊の体力に感謝すると共に、来たる冬合宿では今回しっかり付けた赤布が役立つことを願いたい。